



名古屋市 なごや環境大学 共有講座

監修：名古屋大学大学院環境学研究科 高野雅夫准教授

# 中学生・高校生・大学生向けESO講座

オリエンテーション講座

11/15(日)

岐阜市まるごと

環境フェア@学生環境会議

13:30～16:30@ハートフルスクエアG

2階交流サロン(JR岐阜駅東)

個別受講費：300円

名古屋駅から引率あり

同世代の仲間といっしょに

環境についておしゃべりしよう!

合宿

12/12-13(土、日)

長野県トンキラ農園で、

田舎暮らしを体験!!

9:30～翌日16:30@名古屋駅からバスあり

個別受講費：3500円

田舎の「食」を体験して、

生きている自分から

「いのちのつながり」について考えよう!

フォローアップ講座

1/9(土)

田舎と都市の繋がりが

私たちを救う?

13:30～16:30@場所未定

個別受講費：300円

命の繋がりと生物多様性について、

みんなでいっしょに考えよう!

# 2050年 担手塾



## 冬の合宿

～いきもの・たべもの・

わたしのつながり～

人間がずっと暮らせる社会(持続可能社会)をつくるためには、「まちとむらのつながり」が大切。

でも、それはなぜ?

食べ物と生き物が直接繋がっている田舎の「食」を体験して、生きている自分から「いのちのつながり」について考えよう!

参加費：3800円(全受講・定員20名)

\* 宿泊費・食費・バス代・保険代込み

\* 交通費補助あり! 遠くからでも、安心して参加できるよ

\* 個別受講可。

花豆の皮むきや、  
氷大根づくり!  
ちょっと昔の暮らしに、  
未来のヒントがある?

新しい出会いと、  
ドキドキの発見が、  
君を待っているよ!



主催：NPO法人地域の未来・志援センター

協力：NPO法人愛・地球子どもクラブ、NPO法人森と水辺の技術研究会



NPO法人地域の未来・志援センターは、セブン-イレブンみどりの基金と協定を結び、市民の環境活動を支援する助成を受けて活動を行っております。



NPO法人地域の未来・志援センター 事務局行き

**FAX 052-339-5651**

# 中学生・高校生・大学生向けESD講座 2050年担い手塾 冬合宿参加申込

ふりがな				ふりがな			
お名前				学校名・学年			
ご連絡先	住所						
	TEL				FAX		
	E-mail						
受講希望日	11/15(日) ・ 12/12-13(土、日) ・ 1/9(土) * 個別受講は可能ですが、定員に達した場合、全回受講者を優先します。 オリエンテーション講座      冬の合宿      フォローアップ講座						
参加の動機							

## 応募フォーム

件名を「2050年担い手塾 冬期講座応募」として、上記の参加申し込みフォームに必要事項をご記入の上、E-mailまたはFAXにて志援センター事務局までお申し込みください。いずれかひとつの参加も可能です。

## お申込・お問い合わせ

特定非営利活動法人地域の未来・志援センター  
 担当：馬場・都筑  
 〒460-0014 名古屋市中区富士見町9-16有信ビル2F  
 TEL : 052-331-6141 FAX : 052-339-5651  
 E-mail : 2050@c-mirai.org  
 URL : http://www.c-mirai.org

平成18年に内閣府が作成した「わが国における「ESDの10年」実施計画」では、ESDを「一人ひとりが、世界の人々や将来世代、また環境との関係性の中で生きていることを認識し、行動を変革するための教育」と定義されています。

持続可能な開発を通じて全ての人々が安心して暮らせる未来を実現するには、わたしたち一人ひとりが、互いに協力し合いながら、さまざまな課題に力を合わせて取り組んでいくことが必要です。そうした未来へ向けた取り組みに必要な力や考え方を人々が学び育むこと、それが「持続可能な開発のための教育=ESD(イー・エス・ディー)」なのです。

## 高校生・大学生向けESD講座「2050年担い手塾」とは？

自然と親しむ機会の少ない今の中学生・高校生。でも2050年の社会を担うのは彼らの世代です。フィールドワークやワークショップを使いながら、彼らが生物多様性・環境を、教科書の中の世界ではなく、「自分ごと」として意識して、持続可能な社会について考える機会を提供しています。

### 講師紹介

#### 駒宮博男 (NPO法人地球の未来理事長)

NPO法人地域の未来・志援センター副理事長、NPO法人ぎふNPOセンター理事、NPO法人岐阜大学環境技術研究会監事、名城大学大学院経営学研究科客員教授、持続可能な社会構築のための研究と実践がミッション。

#### 高野雅夫 (名古屋大学大学院環境学研究科准教授)

さまざまな分野の専門家と協働して地下資源が枯渇した千年後でもやっつけられるような地球と社会のシステムをつくりだすための「千年持続学」を構想中。

#### 井上淳之典 (寺子屋塾主催)

NPO法人地域の未来・志援センター副理事長。障害の有無・環境・条件等に左右されず、意志さえあれば誰もが学べる環境の実現(学びのバリアフリー)を目指す。